

印刷とITの有効利用を考えるアイデア情報誌

No.52

DECEMBER 2005

アイデアウイルス

Idea Virus

IDEA
VIRUS

Contents

- 商売繁盛の秘訣 p.1
「“食べられないところ”が
商品価値を大きく左右する」第4回
「安心・安全」よりも「信頼」が大事
- 実力店の突撃取材 p.3
顧客の心をつかむイベント販売で
好業績を維持する呉服専門店
「ベベノジマ」(東京・あきる野市)
- 繁盛店の裏側 p.5
ユニークなコンセプトで売上を伸ばす
米国の中小書店「ジョゼフ・ベス書店」
- 主婦マーケティング p.7
売場と主婦の恋愛関係《シリーズ第二十二回》
消費現場の95%に主婦がいる!
お菓子の消費動向に関する主婦の本音:
お菓子は子供と主婦のもの!

売場と主婦の恋愛関係

主婦マーケティングとは市場(女)と企業(男)のロマンである。このコーナーでは、毎回当社が集めた主婦データをもとに様々な消費者のシーンや生活者のホンネを読み取り、売場と主婦の恋愛関係を探る。

《シリーズ 第二十二回》

消費現場の95%に主婦がいる！
お菓子の消費動向についての主婦の本音：
お菓子は子供と主婦のもの！

主婦データ

- お菓子の消費動向について
- サンプル数:303名
- 実施日:2005.5.20

主婦はどんなお菓子が好き？

全国の主婦に好きなお菓子についてのアンケートを実施した。対象のお菓子は「チョコレート・チョコレート菓子」「スナック菓子」「米菓子」「クッキー・ビスケット菓子」「ガム菓子」「アメ・キャンディ・キャラメル菓子」「清涼菓子」。

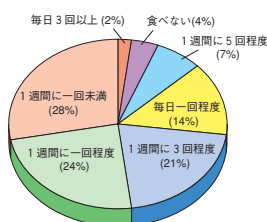
週に一回以上食べるお菓子の割合を比較すると、チョコレート菓子の人気が高い。それぞれのお菓子について、一年前と比べて食べる頻度の増減を聞いたところ、「チョコレート・チョコレート菓子(増26%/減15%)」「スナック菓子(増19%/減25%)」「米菓子(増16%/減16%)」「クッキー・ビスケット菓子(増15%/減22%)」「ガム菓子(増19%/減18%)」「アメ・キャンディ・キャラメル菓子(増18%/減13%)」「清涼菓子(増6%/減9%)」の結果となった。

食べるシーン(主婦の気持ち)をイメージできるか？

主婦たちは日常のどんな場面でお菓子を食べるのかのシーンを最大3つ選んでもらった。結果は「時間を決めずに、おなかが空いた時やクチ寂しい時食べる/226」「休憩時やテレビを見ながら食べる/192」「外出先へ持って行き食べる/84」「ご飯の後に食べる/63」「決まったおやつの時間に食べる/51」「夜寝る前に食べる/23」「朝起きた時に食べる/15」「その他/24」という回答を得た。

いろんな場面で主婦たちはお菓子を食べている

Q: 現在、あなたがチョコレート・チョコレート菓子を
食べる頻度を教えて下さい



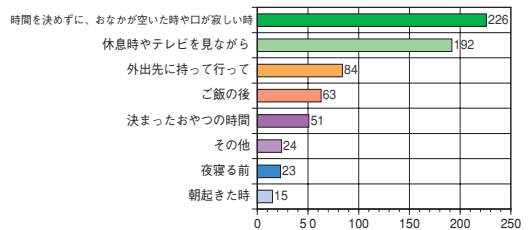
わけだが、シーン別にはどんなお菓子が食べられているのだろうか。

いちばんポイントが高かった「時間を決めずに、おなかが空いた時やクチ寂しい時に食べる」には、当然ながらお菓子を買って置きしておかなければならない。子供が小中学生なら、その子らが好きなお菓子を買って置きする。だから基本的にこのシーンで主婦が食べるお菓子は子供と同じモノとなる。

「外出先へ持って行き食べる」でよくあるのは、子供を通じた近所や幼稚園、学校関係の主婦仲間の家に出かけるシーン。いつも相手先(仲間うち)のお菓子ばかりたかっちはいられないから、みんなで食べられるように、ちょっと気を遣って持っていく。気心の知れた主婦友達ならお徳用の大袋を持参し、ちょっと関係の遠い主婦仲間だと個包装のシャレタお菓子を選んだりする。

「朝起きた時に食べる」といっても、死ぬほどお菓子が好きというわけではない。お弁当や朝ご飯の準備が忙しく、準備の合間に朝飯替わりに食べる主婦がいるということ。そうしたときに選ぶお菓子は、健康志向のグラノーラシリアル系。ま、そんなふうにお菓子を食べる主婦の気持ちがわかっていると、商品開発にも販促にも活かせる様々なことがある。

Q: 日常のどんな場面でお菓子を食べてみますか？
あてはまる場面を3つまで選んで下さい。

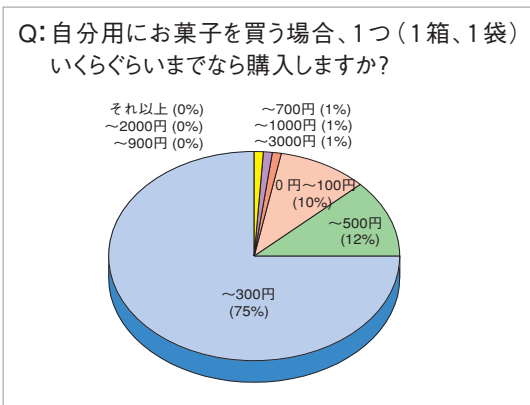


主婦はお菓子をどこでいくらで買うか？

主婦たちに、お菓子を主にどこで買うかきかき聞いたところ、「スーパー/286」「コンビニ/158」「ディスカウントストア/107」「デパートの地下・食品売り場/24」

「専門店(実店舗の煎餅屋・チョコレートの店・クッキーの店など)/21」「バラエティショップ/16」「インターネットショップ/7」「食品通販・カタログ/4」「メーカー直販/0」「その他/29」の結果となった。スーパーなどの量販店が圧倒的に多いものの、デパ地下や専門店で食べたいお菓子を調達する主婦も多い。

自分用のお菓子を買う場合、1つ(1箱、1袋を含む)がいくらぐらいまでなら購入するかとの質問に、100円以下/10%」「300円以下/75%」「500円以下/12%」「700円以下/1%」「900円以下/0%」「1000円以下/1%」「2000円以下/0%」「3000円以下/1%」「それ以上/0%」と答えた。ざっくりと主婦感覚で言えば、お菓子の値段は300円台なら許せるという感じだ。



お菓子の保存にもビジネスチャンス!

主婦にお菓子の保存方法を聞いたところ、「茶タンクや食器棚等の棚に入れる/47%」「お菓子の専用容器を決めてその容器に入れる/33%」「場所は決めずに、そのまま無造作に置いておく/14%」「その他/6%」の結果となった。

湿気を嫌うお菓子は、輪ゴムや洗濯ばさみで閉じて密閉容器にしまうが、つい忘れて捨てることになったり、目に付くようにカゴに盛っておくと、子供がいたらと食べ続けたり……。どこの家庭も、お菓子の保存場所や保存方法は試行錯誤の繰り返し。こうした主婦の悩みは、お菓子のパッケージや収納アイテムを手掛ける企業にはビジネスチャンスになる。

〈主婦の自由記入から〉

Q: 食べきらずに、残った時のお菓子の保存方法を教えてください。

- ◆袋菓子はゴムや洗濯ばさみで留めて、個別包装や飴類はかごに入れてテーブルの上に置く。
- ◆ジップロックのような袋に入れて保存する。

- ◆袋を折って、クリップで留める。
- ◆タッパーに入れて保存し、あとで食べる。
- ◆封を開けたままの状態、なくなるまでテーブルに放置。輪ゴムで縛って冷蔵庫・食器棚に保存。
- ◆洗濯はさみで止める。
- ◆密封容器に入れて脱酸素剤を入れて保存。

主婦がリクエストするお菓子

主婦にお菓子に対するのリクエストを聞いてみた。さすがにお菓子好きの主婦たち。リクエストはなかなかおもしろい。一部をそのまま紹介する。

Q: 「こんなお菓子が欲しい」「今あるお菓子がこんな風だったらもっと良いのに」等、リクエストを。

- ◆子供にもゴミの分別方法がわかる、あるいは分別しやすいパッケージ・包装にしたら良いと思う。
- ◆ノンシュガーのキャラメル。味はバター&ミルク。
- ◆最近パッケージの中が更に小分けになっているお菓子が多いが、一袋の量をもう少し多くしてほしい。結局1袋では足りずに2,3袋食べることになり、食べるのも面倒だし、ゴミも増える。
- ◆不足しがちな栄養が摂れるお菓子があるといいかも。でもそれで味が落ちるなんてもってのほか。
- ◆お菓子は食べたいが、太る事が気になるので、ダイエット効果のあるお菓子ならいいと思う。
- ◆小さい頃のお菓子が食べたいと思う時があります。忠実に同じ味で復活してほしいです。
- ◆バックの中でがさばらないお菓子を望む。
- ◆奇抜なお菓子じゃなく、ちゃんとした味のお菓子。
- ◆ポテトチップが狭い場所にしまえれば(今の状態だとぼろぼろになる)、遠足などに持って行ける。
- ◆小豆味のサクサクしたクッキーが出ないかなと最近思っています。小豆アイスが好きで、よく買う。

Ⅳ

《まとめ》

- ◎お菓子は子供だけでなく、主婦も大好きだが、特にチョコレート菓子の人気が高まっている。
- ◎食べるシーン、主婦の気持ちを理解した商品開発や販促を行えばビジネスチャンスが生まれる。
- ◎主婦にとって開封後の保存や食べた後のゴミの始末は悩みのタネ。この解決もビジネスチャンス。

香川 いくみ

([株]CBTカプトブレントラスト 代表取締役社長)

参照サイト

データ引用: 主婦データワークショップ

<http://soho-bank.ne.jp/workshop/>

(株)CBTカプトブレントラスト <http://www.caput.co.jp/>